

3類型	鋳工業品	通巻番号	5-27-012
地域資源名	プラスチック樹脂製品	認定日	平成28年2月3日
地域	福井県福井市	所管省庁	経済産業省

事業名: 曲面对応可能であるポリウレタン製導光板の企画・製造・販売

会社名: 株式会社ライティングアース (法人番号7210001014748)
 富士プラスチック株式会社 (法人番号6220001005771)
 日野電子株式会社 (法人番号3210001007631)
 株式会社グリーン・ライティング販売 (法人番号8010401092314)
 連絡先(代表者): TEL:0776-33-1250 FAX:0776-33-0510

所在地: 福井県福井市南居町81字上山1番5
 石川県金沢市諸江町中丁133番地1
 福井県坂井市丸岡町熊堂第3号6番地の8
 東京都港区虎ノ門1-1-3 磯村ビル8階
 H P(代表者): <http://lighting-earth.co.jp>

事業概要(地域産業資源の活用)

プラスチックの一種であるポリウレタン素材に切断、仕上げ加工、鏡面仕上げ、レーザー加工等を施して、「ポリウレタン製導光板」を企画・製造・販売しようとするものである。ポリウレタン製導光板を用途開発し、アクリル製導光板の代替品として各種分野にて製品化することによって、福井県の地域産業資源であるプラスチック樹脂製品の認知度が高まり、県内における他のプラスチック樹脂製品製造・加工を行う中小企業への波及効果が期待される。



【ポリウレタン製導光板】

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

従来のアクリル製は硬く、加工に手間がかかったが、ポリウレタン製は自在に曲げることが可能であり、加工性が高まる。また、今まで施工が難しかったデザインの実現という観点からの訴求力も有している。

◆需要の開拓の方針

看板(サイン)等に対して、新規性・目新しさを重視する層が、急速に増加しており、アミューズメント(ゲームメーカーほか)、照明メーカー、建築資材、自動車メーカー、看板(サイン)関連など多岐にわたり需要が見込める。

◆商品の特性

当商品は加工しやすく、軽く、安価であることから、今後これまで看板(サイン)等に多く使用されていたアクリルに代わり、用途に応じて随時代替されていくことが予想される。



【アクリル製導光板を使用した案内表示】



【福井県工業技術センター】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

製品の安全・品質の確保の観点で、福井県工業技術センターに対し、定期的に調査・分析および発光体の均一照度試験、発光体の色温度試験、耐熱、耐寒性の試験を依頼している。

3類型	鈹工業品	通巻番号	5-27-013
地域資源名	眼鏡(枠含む)、レンズ	認定日	平成28年2月3日
地域	福井県鯖江市	所管省庁	経済産業省

事業名: 一体生産による歪みのない高品質偏光ガラスサングラス「DEEC」の企画、開発、販売

会社名: 株式会社シューユウ
(法人番号7210001012966)
連絡先: TEL: 0778-52-6868
FAX: 0778-53-1286

所在地: 福井県鯖江市横越町16-26-1
HP: <http://shuyu-g.co.jp>

事業概要(地域産業資源の活用)

地域産業資源である眼鏡(枠を含む)、レンズの加工技術力を生かし、ハウスブランド偏光ガラスレンズサングラス「DEEC」を企画、製造、販売するものである。今後は、新しいフレームや偏光レンズのバリエーション化に取り組み、いろいろな用途の偏光ガラスレンズサングラスを開発していく。

また、ガラスレンズとプラスチックレンズを組み合わせ開発したハイブリッドレンズを使用した製品も開発していく。



【DEEC】

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

フィッシングやゴルフのプロフェッショナルなど性能を重視する人やドライビングで目が疲れる人のニーズが加速している。また、紫外線の目への影響に対する関心が今後さらに高まることが予想され、サングラスの市場規模の拡大が見込まれる。



◆需要の開拓の方針

国内外での眼鏡関連のイベント及び展示会に積極的に出展し、偏光ガラスレンズの良さを知ってもらい、「DEEC」の認知度を市場に広めていく。

◆商品の特性

日本では、ほとんどのサングラスにプラスチックレンズが使用されているが、「DEEC」は光学特性に優れたガラスレンズを使用し、眼鏡フレームとレンズの一体生産により「歪み」を極力減らすことが実現できる。

【偏光ガラスレンズ「D-GLASS LENS」】



【「歪み」を極力減らすことを実現】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

製品の認知度向上、販売促進確保の観点で、公益財団法人ふくい産業支援センターにおいて、展示会等の情報提供、販売支援指導、販売促進指導の支援を受けていく。